



令和5年度

旧柏崎小学校跡地広場ワークショップ

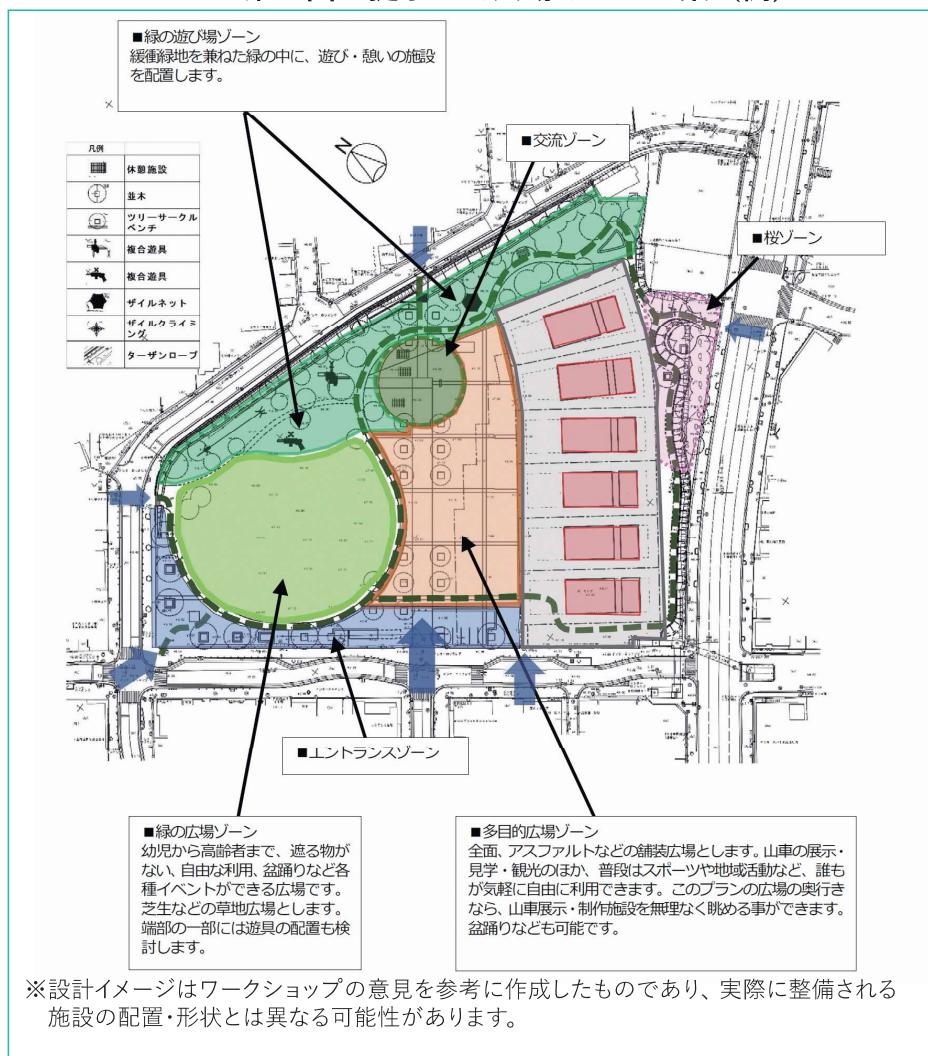
第3回（12/11）開催報告かわら版

旧柏崎小学校の跡地を広場として活用するために、具体的な広場の姿について話し合いました！

これまでの議論を踏まえて、広場の整備方針として8つの項目（広場全体、桜の保全、入り口・園路・憩いの広場、ベンチ整備、子どもの遊び場、自然環境整備、ユニバーサルデザイン・安全・防犯、山車展示・制作施設）に整理しました。

第3回ワークショップでは、この整備方針を踏まえて複数の広場イメージを提示し、「広場案についての感想」、「大事にしたい考え方」、「必要なもの」などについて話し合いました。

第3回で提示した広場イメージ案（例）



第3回の意見抜粋

緑の広場（芝生広場）について

- ・芝生広場が広いと管理が大変である。
- ・芝生広場は高低差があると楽しそう。

多目的広場について

- ・多目的広場が広いと、イベントや盆踊りなどで使い勝手が良い。
- ・BBQや花火が出来る場所にしたい。

緑の遊び場について

- ・広場の広さを生かした遊具がほしい。
- ・子供を見守る親の居場所も必要である。
- ・暑さ対策として木陰が多く必要である。

その他

- ・駐車場がないと広場を利用しない人が多くいると思う。
- ・大型バスが駐車できる場所が必要である。
- ・ルールや管理方法について継続して話し合う場が必要である。
- ・防犯対策として、フェンス、監視カメラ、照明などが必要である。
- ・多目的トイレに多目的シートが必要である。

今後の流れ

今後はワークショップでのご意見を踏まえて基本設計を進めます。

基本設計
(～令和6年3月)

実施設計
(約1年)

広場整備
(約2年)